

スマートみやぎ健民会議特別セッション

スマートみやぎ健民会議 会長メッセージ



宮城県知事 村井 嘉浩

宮城県民 の 健康状態・生活習慣

肥満が多い

【男性】全国ワースト9位
男性の4人に1人が肥満

メタボが多い

メタボ該当者及び予備群の割合は、平成20年度から6年連続ワースト2位！

塩分過剰

【男性】全国ワースト14位
【女性】全国ワースト 8位
男女ともに全国平均を上回る

歩かない人が多い

【男性】1日当たり約6,400歩
全国平均を約1,400歩下回る

喫煙者が多い

【男性】全国ワースト 9位
男性の5人に2人が喫煙者

飲酒者が多い

【男性】全国ワースト8位
男性の5人に2人が、週3回以上
一日当たり1合以上飲酒



「平成24年国民健康・栄養調査結果」, 「平成18~22年 国民健康・栄養調査結果」
(厚生労働省), 「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

スマートみやぎ健民会議 設立

— 設立記念講演会に450名来場 —

県民の健康と幸せの実現を目指し、
企業、保険者、市町村等関係団体が
連携し健康づくりを推進



@宮城県・旭プロダクション

会長(知事)

顧問(東北大 辻教授)

幹事会

庁内連絡調整会議

会員

保健・医療関係団体, 教育機関, 企業・事業者団体,
地域活動団体, 報道機関, 行政



(左から千葉直樹氏、村井嘉浩知事、辻一郎教授)

みやぎモデル

産官学連携で取り組みます

会員間の連携による社会環境の整備



スマートみやぎ健民会議の活動

- ◇ 会員同士の情報交換, 企業等先進的取組を表彰
- ◇ 報道機関との連携による情報発信
- ◇ 企業向けセミナー等による健康経営の普及
- ◇ 市町村との連携による健康づくりの推進



【連携の例】 河北新報朝刊・協会けんぽポスター

村井知事のスマートアクション

<ツール・ド・東北>
60キロ完走



写真提供: 河北新報社

ルームランナーでウォーキング



1週間に4~5日、朝、テレビを見たり、音楽を聞きながら歩いています。

1回に歩く時間は、35分程度(約3km)です。

3年以上継続しています。



スマートみやぎ健民会議発足記念講演

TOUR de TOHOKU 2016

 **オールみやぎで！**

**産官学一体となった新しい健康づくり
を積極的に推進していきましょう！**



©仙台・宮城観光PR
キャラクター むすび丸

健やかに安心して暮らせる

健康みやぎを実現

